

伝統文化の継承・発展について

伝統文化の継承・発展に向けた主な取組の状況及び実績について、下記のとおり報告する。

1 伝統文化の継承・浸透事業について

No.	事業名称	事業内容	令和 6 年度実績	周知方法
1	郷土資料館事業 (1)展示事業	資料館が収集・保管している資料をはじめとする展示を行い、郷土の歴史や文化に対する理解を促進し、地域への愛着や誇りを育む機会を提供した。 ①常設展示 区の歴史や文化を概観する、区内で出土した遺物や古文書、民俗資料の展示 ②板橋区史跡公園（仮称）整備準備展覧会シリーズ Ver.3 “工都”キャラバン科学研究 ～コズミック！線つむぐ理研板橋分所～ ③紅梅小学校創立 150 周年記念展 そのかぐわしき名をあげよ ～徳丸村の学び舎から～ ④第 21 回板橋区伝統工芸展 江戸手描き友禅 寺澤森秋～時代を彩る染と技～ ⑤特別展 樺太紀行 ～徳丸の人類学者と樺太の北方諸民族～ ⑥ミニ企画展 ・人の一生Ⅰ 結婚 ～門出を祝う～ ・人の一生Ⅱ 葬式 ～死者を弔う～ ・人の一生Ⅲ 誕生と成長 ～子への思い～ ・人の一生Ⅳ 年を重ねる ～新年を寿ぐ～	期間： ①通年 ②4/20～6/23 ③7/13～9/16 ④10/5～12/8 ⑤1/18～3/16 ⑥4/2～3/30 ⑦令和 5 年 12/19～4/27 入館者数： 27,346 人 開館日数： 305 日 場所： 郷土資料館 常設展示室、企画・特別展示室	・広報いたばし ・資料館 HP ・資料館 X ・ポスター掲示 ・チラシ配布

No.	事業名称	事業内容	令和6年度実績	周知方法
1		⑦コレクション展 ・いたばしの文人たち ・砲術資料から読み解く高島秋帆の弟子たち ・板橋第一小学校創立150周年記念 ～板橋の地に健児あり～ ・板橋区伝統工芸保存会創立20周年記念 ～伝統をつなぐ板橋の職人～ ・速報展（新発見資料の調査状況） 小豆沢村の名主 ～いたばしの暮らしの変化～		
	郷土資料館事業 (2)館外展示教育普及事業	館外において、他部署と連携した展示を実施した。 平和絵画・原爆展及び平和展への展示協力 （「平和と戦争」をテーマとした区内小・中学生の絵画ポスター展に合わせて、館所蔵の区内戦災関係資料を展示）	期間・会場・参加者数： ・平和絵画・原爆展 8/9～8/15 本庁舎 8/17～8/26 赤塚支所 ・平和展 2/27～3/3 イオン板橋	・広報いたばし ・資料館HP ・資料館X ・ポスター掲示 ・チラシ配布
	郷土資料館事業 (3)古民家年中行事	郷土資料館敷地内にある古民家「旧田中家住宅」において、赤塚地域で毎年決まった時期に行われていた行事の飾りつけを再現し、地域の歴史や伝統文化に親しむ機会を提供した。 ①端午の節供 鯉のぼり、鎧着付け 五月人形展示 ②タナバタ祭り 来館者による短冊作成 地元民俗技術保持者作成のマコモ馬の展示 ③お月見 赤塚・徳丸地域のお月見飾り ④マユダマ飾り ⑤桃の節供(ヒナまつり) 雛人形の展示	期間： ①4/6～5/6 ②6/29～7/7 ③9/14～9/23 ④1/11～1/19 ⑤2/15～3/30	・広報いたばし ・資料館HP ・資料館X ・ポスター掲示

No.	事業名称	事業内容	令和6年度実績	周知方法
1	郷土資料館事業 (4)郷土資料館講座	企画展示・特別展示に対する理解を深めるための講座や、夏休み期間中の親子を対象とした体験型講座などを開催した。 ①史跡公園整備準備展覧会シリーズ関連講座 「宇宙船と手仕事と」(文化財講座) ②紅梅小学校創立150周年記念展関連講座 「明治大正期の特色ある学校づくり」 ③第21回板橋伝統工芸展関連講座 (a)友禅染の歴史ーその技とデザインー (b)友禅のバンダナづくり ④特別展樺太紀行関連講座 スライドトーク (a)石田収蔵と樺太調査の絵葉書たち (b)石田収蔵と樺太調査の野帳 (c)石田収蔵が見た明治・大正の板橋徳丸 ⑤コレクション展「砲術資料から読み解く高島秋帆の弟子たち」関連講座 (a)火縄銃講座 (b)日本刀にさわってみよう (c)西洋銃講座 ⑥コレクション展「板橋区伝統工芸保存会創立20周年記念～伝統をつなぐ板橋の職人～」関連講座 べっ甲のしおりづくり ⑦文化講座 古文書講座 中級 ⑧夏休みこども教室 (a)親子で火おこし体験 (b)エコ泡おせんたく (c)藍染のハンカチ作り (d)日本刀にさわってみよう ⑨しめ縄づくり体験	実施日・参加者数： ①5/18 39人 ②9/7 6人 ③ (a)11/17 38人 (b)10/14、11/2、12/1 計56人 ④ (a)2/2 12人 (b)2/22 35人 (c)3/8 23人 ⑤ (a)5/25 44人 (b)6/1 28人 (c)6/8 108人 ⑥11/24 9人 ⑦ 10/26、11/16 11/23、12/7 4日制 延べ71人 ⑧ (a)8/3、8/21 17人 (b)8/10 8人 (c)8/17 14人 (d)8/24 25人 ⑨12/21 10人	・広報いたばし ・資料館HP ・資料館X ・ポスター掲示 ・チラシ配布
	郷土資料館事業 (5)その他の事業	区内小中学校の見学受け入れや各種体験事業、研究支援などを実施した。 ①勾玉づくり体験 ②夏休み自由研究相談 (アドバイザー 資料館学芸員) ③館内クイズラリー	実施日・参加者数： ①7/20～9/1 302人 ②7/20～9/1 21人	・広報いたばし ・資料館HP ・資料館X ・ポスター

No.	事業名称	事業内容	令和6年度実績	周知方法
1		④自主研究支援 ⑤収蔵資料貸出 ⑥博物館実習生受入 ⑦出前事業 ⑧職場体験学習受入 ⑨小中学校団体見学受入	③7/20～9/1 97人 ④通年 相談 147件 特別研究 20件 ⑤通年 資料貸出 3件 画像提供 22件 ⑥7/3～7/5、 7/10～7/13 7日間 6人 ⑦通年 区内小学校、 大学など 8件 ⑧11/28 3人 1/31 3人 ⑨通年 42校 3,316人	掲示
2	いたばしの郷土芸能	区の特徴である数多くの郷土芸能を広く紹介し理解を深めるため、無形民俗文化財の公演を、解説や保存会へのインタビューを交えて実施した。 (文化・国際交流財団共催事業)	実施日： 3/1 会場： 成増アクトホール 来場者数： 183人	<ul style="list-style-type: none"> ・広報いたばし ・財団情報誌 ・区HP ・財団HP ・ポスター掲示 ・チラシ配布
3	赤塚城戦国絵巻武者行列	(1)武者行列 赤塚城の歴史や以前区内に工房のあった伝統工芸（甲冑制作）との関連から、地域の歴史や文化に親しむ体験型事業として、区主催事業において区内の小学生による武者行列を披露した。	実施日・会場・参加者数： ①10/20 おまつりひろば 37人	<ul style="list-style-type: none"> ・広報いたばし ・資料館HP ・資料館X ・ポスター

No.	事業名称	事業内容	令和6年度実績	周知方法
		<p>(平成18年度より継続実施)</p> <p>①板橋区民まつり ②板橋農業まつり ③赤塚梅まつり</p> <p>(2)関連事業 ①孫や子に贈る兜づくり教室 ②親子兜づくり教室 (製作した兜は武者行列で着用可) ③鎧着付け体験</p> <p>協力：いたばし武者行列保存会 (鎧兜制作、兜づくり教室講師、行列行進の仕方や三献の儀・勝どきなどの儀式の指導)</p>	<p>②11/9 赤塚体育館通り 28人</p> <p>③3/1 赤塚溜池公園及び赤塚城址 35人</p> <p>実施日・会場・参加者数： ①4/20、4/21、4/27、4/28 (4日制) 郷土資料館 5人</p> <p>②7/21、7/27、7/28(3日制) 郷土資料館 5組10人</p> <p>③5/5 郷土資料館 192人</p>	<p>掲示</p>
4	ふるさと文化伝承事業	<p>郷土芸能の普及と継承のため、郷土芸能が伝承されている地域の小学校を中心に、地元の無形民俗文化財保持団体と連携して実演鑑賞や体験学習を行った。</p> <p>①田遊び ②神田流神明囃子 ③里神楽 ④獅子舞、四ツ竹踊り</p>	<p>実施日・実施校： ①11/12 紅梅小学校 ②11/22 上板橋小学校 ③11/26 成増ヶ丘小学校 2/6 三園小学校 ④2/3 北野小学校</p>	<p>・学校向け事業案内</p>

2 文化財の発掘と保存・活用状況について

No.	事業名称	事業内容	令和6年度実績	周知方法
1	旧粕谷家住宅復元整備	<p>都内最古級の古民家で、都指定文化財である旧粕谷家住宅の歴史的価値を適切に保存するとともに、徳丸地域の歴史・文化に親しむ拠点として一般公開し、住宅を活用した事業を実施した。</p> <p>※復元整備は令和3年度をもって完了 平成28年度 解体・復元工事完了 令和3年度 防消火設備及び管理棟設置工事、環境整備工事完了</p> <p>(1)一般公開 通年 9:30～15:30 月曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始は休館</p> <p>(2)旧粕谷家住宅活用事業 ①郷土芸能伝承館自主事業 「ねじってつくるバラの折り紙～現代折り紙を楽しもう」 ②郷土芸能伝承館自主事業 「旧粕谷家住宅－民家の見方」 ③室礼教室「七夕」 ④室礼教室「すべての実りに感謝」 ⑤相模流里神楽萩原由郎社中 都文化財指定記念公演、第10回いたばしウォーキング大会チェックポイント設置</p>	<p>来場者数： 3,174人</p> <p>実施日・参加者数： ①5/25 13人 ②6/29 14人 ③7/6 7人 ④11/2 12人 ⑤11/3 819人 （(1)の内数）</p>	<p>・区HP</p> <p>・広報いたばし ・区HP ・郷土芸能伝承館HP ・ポスター掲示 ・チラシ配布</p>
2	文化財ふれあいウィーク	<p>(1)文化財特別公開 区民の文化財に対する理解を深め、保護・継承への意識を高揚することを目的として、通常は一般公開されていない文化財を含めて特別公開を行った。現地でボランティアガイドによる解説を実施するほか、解説カードや子ども向けリーフレットを配布した。</p> <p>①圓福寺（太田道灌像など） ②京徳観音堂（所蔵絵馬・扁額など） ③松月院（松宝閣所蔵文化財など） ④旧粕谷家住宅（住宅） ⑤茂呂遺跡（遺跡内部）</p>	<p>期間： ①②10/12～27の土日祝 ③11/2～10の土日祝 ④10/29～11/10（休館日を除く） ⑤11/3</p> <p>来場者数： 1,506人</p>	<p>・広報いたばし ・区HP ・都HP ・ポスター掲示 ・チラシ配布</p>

No.	事業名称	事業内容	令和6年度実績	周知方法
		(2)関連事業 ①東京9区文化財古民家めぐり (旧粕谷家住宅) ②三代目若松若太夫独演会 (会場：郷土芸能伝承館)	期間・来場者 数： ①10/12～11/10 (休館日を除く) 1,023人 ②11/16 30人	・参加区 HP ・都HP ・チラシ配布

3 史跡公園の整備状況について

(1) 史跡公園開園に向けた各種整備の経緯

年度	実施内容
平成 27-28 年度	旧野口研・旧理研・加賀公園部分を史跡公園として整備することを庁内で決定、史跡指定に向けた調査を開始
平成 29年度	「板橋区史跡公園（仮称）基本構想」策定 「陸軍板橋火薬製造所跡」として国史跡に指定
令和 元年度	建造物の歴史的価値の確定に向けた建造物調査 「史跡陸軍板橋火薬製造所跡保存活用計画」策定
令和 2年度	史跡指定地内測量調査 史跡指定地内建造物の内部活用に向けたアスベスト含有調査 「史跡陸軍板橋火薬製造所跡整備基本計画」策定
令和 3年度	樹木調査 旧理化学研究所エリアの地下遺構の発掘調査
令和 4年度	遺構・建造物耐震構造調査 旧野口研究所エリアの地下遺構の発掘調査
令和 5年度	米国公文書館資料調査（第1次） 旧野口研究所エリア及び加賀公園内の地下遺構の発掘調査 遺構・建造物劣化部分緊急補修実施設計
令和 6年度	史跡公園整備設計基本方針策定 遺構・建造物劣化部分緊急補修工事
令和 7年度	遺構・建造物整備基本設計（第一期） 史跡公園内施設デザイン及び周辺エリア都市デザイン検討 火薬試験の標的跡（射塚）の発掘調査 米国公文書館資料調査（第2次） 史跡公園デジタルミュージアムの開館

(2) 史跡の活用について

① 展示事業

史跡公園の整備に向けて、令和3年度から当地の歴史と文化、社会の実態を考える展覧会シリーズを開催している。

	展示名・内容	会期	会場	ラーニングプログラム
1	シリーズ工都 vol.1 光学産業 レンズを通してみると 東京光学株式会社（現株式会社トプコン）など光学産業の展開を紹介	令和4年 1/24～1/30	板橋区立 中央図書館	①光学ワークショップ 講師：オリンパス株式会社 わくわくプロジェクト 岩瀬正明氏、チームオプト株式会社代表取締役社長 榎田博文氏 ②測量ワークショップ 講師：株式会社トプコン ③文化財講座 講師：学芸員
2	シリーズ工都 vol.2 印刷産業 「残す」と「伝える」 凸版印刷株式会社板橋工場（現 TOPPAN ホールディングス株式会社）など印刷産業の展開を紹介	令和5年 1/16～1/30	板橋区立 中央図書館	①クロストーク 講師：日本大学教授 中澤公伯氏、同研究室大学院生 ②シンポジウム 講師：国立科学博物館名誉研究員 鈴木一義氏、東京大学教授 鈴木淳氏 ③ワークショップ 講師：印刷博物館 印刷工房 シニアインストラクター 義家彦彦氏、同インストラクター 早川知子氏 ④講演会 講師：印刷博物館学芸員 川井昌太郎氏
3	シリーズ工都 vol.3 科学研究 コズミック！線つむぐ理研板橋分所	令和6年 1/15～1/30	板橋区立 中央図書館	①ワークショップ 講師：日本大学教授 中澤公伯氏、同専任講師 木下哲人氏

	展示名・内容	会期	会場	ラーニングプログラム
	理研板橋分所宇宙線研究室の活動の全貌(1946-1986)を展示			②トークセッション 講師：理化学研究所主任研究員 大森整氏、同学芸員 三輪紫都香氏
4	Photograph from NARA 米国国立公文書館で見つかった板橋火薬製造所展 米国国立公文書館で行った史料調査(GHQ/SCAP 文書)の速報展	令和6年 12/20~1/27	板橋区立中央図書館	
5	シリーズ点と点と展 かかわりなずむ津々浦々と 史跡と全国、世界各地との歴史的な結びつきを紹介	令和7年 1/20~1/30	板橋区立中央図書館	文化財講座 講師：学芸員
6	シリーズ点と点と展 宇宙線 それは天からのメッセージ・宇宙線研究室/建物/記録 理化学研究所宇宙線研究室を、物理学と歴史学の視点から紹介	令和7年 12/23~ 令和8年 1/8 (物理学編は1/12まで)	(物理学編) 板橋区立教育科学館 (歴史学編) 板橋区立中央図書館	講演会 講師：東京大学宇宙線研究所 所長 荻尾彰一氏

② 一般公開事業

令和6年度から「近代化遺産全国一斉公開」事業に合わせて、史跡指定地内の一般公開を行っている。

	日時	内容	来場者数
1	令和6年 10/20(日)	①旧野口研究所、旧理化学研究所の公開 (自由見学) ②解説ツアー(各箇所2回実施)	約700人
2	令和7年 10/4(土)	①旧野口研究所、旧理化学研究所の公開 (自由見学) ②解説ツアー(各箇所2回実施) ③株式会社モスフードサービス(モスバーガー)によるキッチンカー出店	約1,300人

(3) デジタル技術を用いた整備

① 日本大学生産工学部中澤研究室との共同研究

令和3年度より、日本大学生産工学部と三次元実測データを活用した共同研究を開始し、日本で初めて史跡指定地全域の3Dモデル化を実施。以降、3次元実測データを活用した共同研究を継続し、前記展示事業内で成果を紹介している。

② 史跡公園デジタルミュージアムの開館

史跡の価値や魅力を発信するためのプラットフォームとして、インターネット上の仮想空間に史跡公園デジタルミュージアムを開館する。

令和7年度は史跡公園開園前であることから史跡指定地の内部をインターネット上で自由に見学できるコンテンツを構築中である。次年度以降は当地にかかわる歴史資料や、板橋区の産業遺産を閲覧するためのアーカイブシステムの構築を進める。

(4) (仮称) 産業ミュージアム整備との関係について

現在産業経済部で基本構想、基本計画の策定を進めている(仮称)産業ミュージアムは、史跡指定地内に残る歴史的建造物を一部リノベーションして整備を行うものである。(仮称)産業ミュージアムは、当地の文化財的価値や歴史的ストーリーを基に、区産業のブランド向上や、次世代の産業を担う人材、理系人材の育成の拠点としての性格を持つ。

史跡公園においては、(仮称)産業ミュージアムに加え、歴史展示施設を設置する予定があることや、都市公園としての役割を求められることから、今後も産業経済部や土木部との連携により整備を進めていく。

(5) 史跡公園周辺地域整備との関係

史跡公園整備においては、点としての公園整備の観点だけでなく、周辺地域を面として、波及効果を視野に入れながら整備事業を行っている。具体的には次の項目について併せて検討を進めている。

- 史跡指定地外に残る史跡関連遺構・建造物の回遊性の検討。
- 旧中山道、王子新道など、周辺を回遊する観光ルートの検討。
- 史跡としての特色を生かした学習機会の提供に向けた、板橋第五中学校と連携した整備内容の検討。
- 石神井川沿いの快適な回遊を可能とする動線の検討。

(6) 今後の整備スケジュール

年度	実施内容
令和8年度	遺構・建造物整備基本設計
	公園整備基本設計
	デジタルミュージアム構築
	展示活用整備計画
	都市計画決定
	公園用地買戻し
令和9年度	遺構・建造物整備実施設計
	公園整備実施設計
	デジタルミュージアム構築
	展示活用整備基本設計
令和10年度	遺構・建造物整備工事
	公園整備工事
	展示活用整備実施設計
令和11年度	遺構・建造物整備工事
	公園整備工事
	展示活用整備工事
	板橋区史跡公園（仮称）開園

(参考) 史跡公園イメージパース

